

※登録された医師名・医療機関名を名簿化し、市のホームページ、イベント等で周知します。



## 1. 目的

うるま市・沖縄市における新規人工透析導入患者数の減少を目指し、腎臓専門医、かかりつけ医と協働して病診連携に取り組み、慢性腎臓病(以下CKD)・糖尿病性腎臓病の発症予防や悪化防止に努めます。

## 2. CKD・糖尿病性腎臓病登録医と腎臓診療医とは

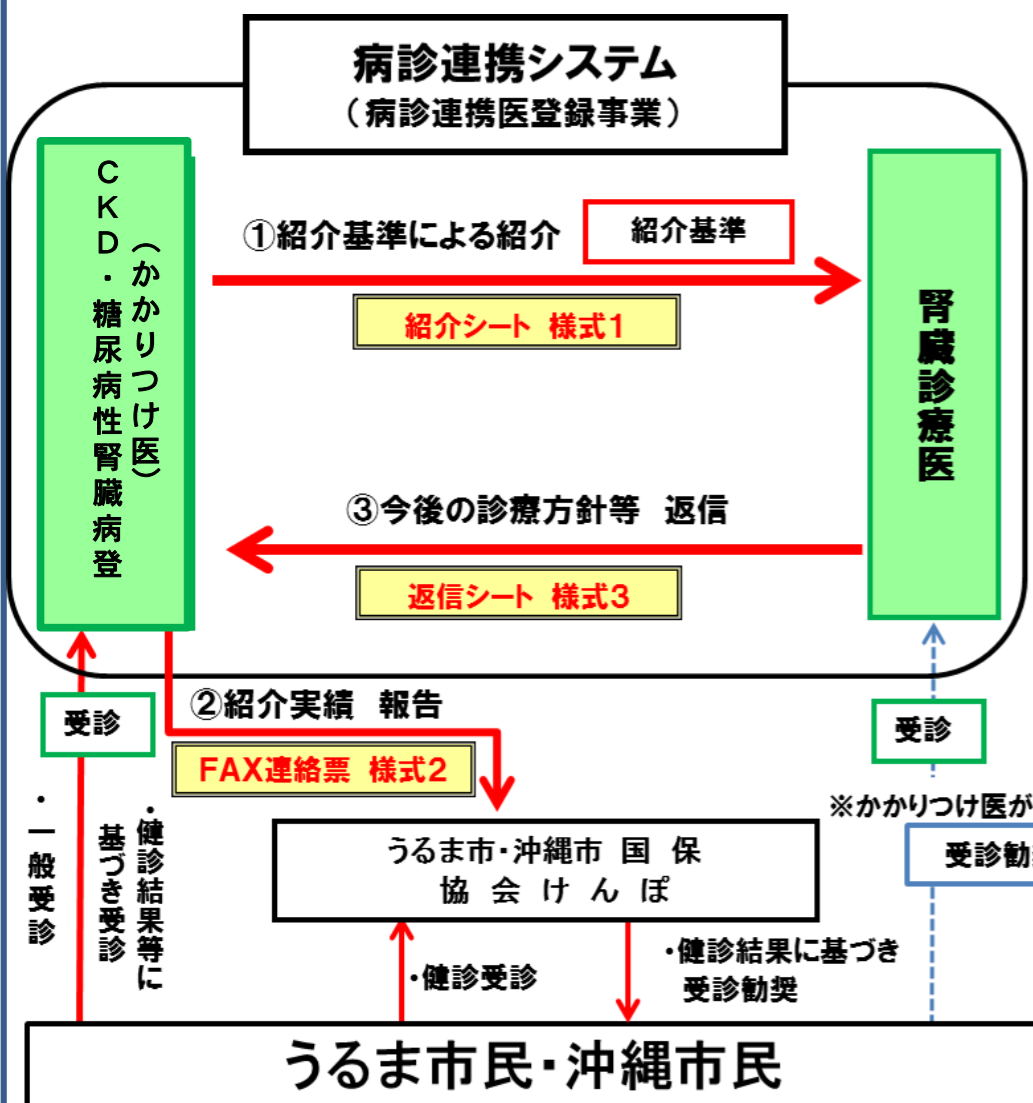
CKD・糖尿病性

\*うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムに賛同し、ご協力いただけるかかりつけ医

腎臓診療医

\* 日本腎臓学会の認定する腎臓専門医  
\* 専門医がいる公的医療機関・基幹病院に在籍する腎臓診療医師

## 3. うるま市・沖縄市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携システムの流れ・紹介基準



### 病診連携の内容

- ①CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、基本的には**紹介基準**に基づき『紹介シート(様式1)』により腎臓診療医へ紹介する。
- ②CKD・糖尿病性腎臓病登録医は、腎臓診療医に紹介した場合は、うるま市へ『FAX連絡票(様式2)』にて報告する。
- ③腎臓診療医は、検査・診断を行い治療の方向性が決定したら、『返信シート(様式3)』により、CKD・糖尿病性腎臓病登録医に逆紹介し、治療方針等を伝達する。

※『紹介シート』『返信シート』に、医療機関独自の様式がある場合はそれを活用してもよい。

### 各種シート(様式)

- ① 紹介シート ..... 様式1
- ② FAX連絡票 ..... 様式2
- ③ 返信シート ..... 様式3

紹介基準	
eGFR値による紹介基準 * eGFR値=ml/min/1.73m <sup>2</sup>	
①	40歳未満 60未満
②	40歳以上 45未満ただし尿蛋白±であれば60未満
③	3ヶ月以内に、30%以上のeGFRの低下
蛋白尿による紹介基準	
④	尿蛋白+以上、または尿蛋白/尿Cr比0.5以上
⑤	尿蛋白±と血尿が陽性(+以上)

次のいずれか1つでも該当する場合は、腎臓診療医へ紹介。

『CKD診療ガイドライン2018』に基づいて作成

## 4. 保険者(市・協会けんぽ)と医療機関の連携

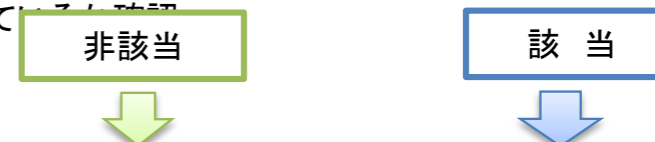
○ 健診結果で、eGFR値または尿所見が要医療判定値(『eGFR45未満』『尿蛋白+以上』『尿潜血3+以上』を超える者の受診勧奨方法 (※平成30年度健診より))

### 《かかりつけ医がいる場合》

- ①保険者は健診結果を説明し、かかりつけ医へ受診勧奨する。

### 《かかりつけ医がない場合》

- ①健診結果が、『腎臓診療医への受診勧奨基準』を満たしている場合は



- ②健診結果を説明し、**CKD・糖尿病性腎臓病登録医(かかりつけ医)名簿**をもとに受診勧奨する。
- ②健診結果を説明し、**腎臓診療医**へ受診勧奨する。

### 腎臓診療医への受診勧奨基準 (かかりつけ医がない場合)

eGFR値による紹介基準 * eGFR値=ml/min/1.73m <sup>2</sup>	
①	30未満
蛋白尿による紹介基準	
②	尿蛋白2+以上

『うるま市CKD・糖尿病性腎臓病病診連携・評価委員会』にて作成

### <お問い合わせ>

うるま市役所 健康支援課 TEL 973-3209  
FAX 974-4040  
沖縄市役所 市民健康課 TEL 939-1212(内223)

